

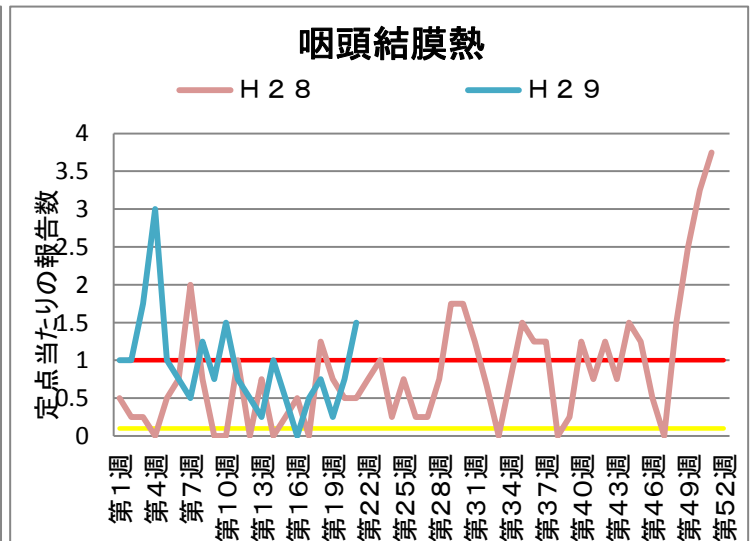
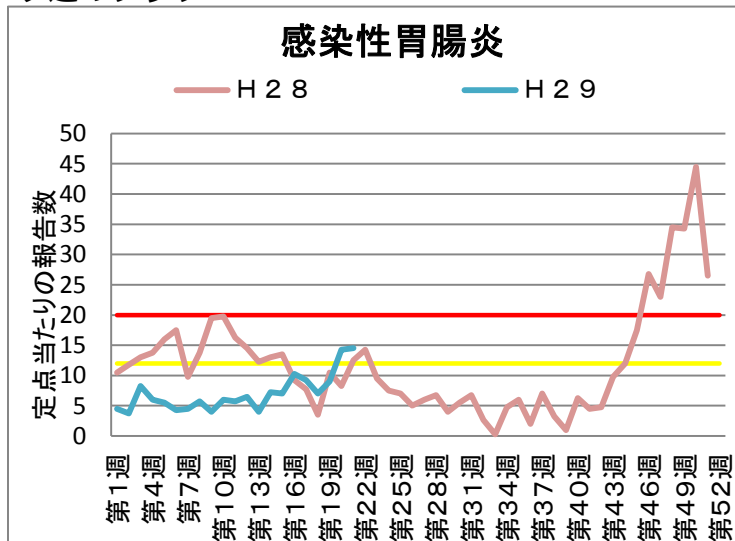
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 21 週 平成29年5月22日 ~ 平成29年5月28日

今週のコメント

○ 感染性胃腸炎の報告は横ばいです(定点あたり14.25)。気温が30度を超える暑い日もあり、食中毒にも注意が必要です。
○ 咽頭結膜熱の報告が、定点あたり1.5件と増加しています。咽頭結膜熱はアデノウイルスの感染により、発熱、のどの痛み、結膜炎などの症状がみられる小児に多い感染症です。例年5月中下旬に増加し始め、7月下旬から8月上旬をピークに流行が見られます。プールでの感染も多いことから、プール熱とも呼ばれます。咽頭結膜熱の感染経路は飛沫感染又は手指を介した接触感染です。手洗いとうがいを励行し、タオルなどの共用は避けましょう。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	2.75
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	1.5	突発性発しん	1.5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	百日咳	-
感染性胃腸炎	14.5	ヘルパンギーナ	0.5
水痘	0.25	流行性耳下腺炎	0.5

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

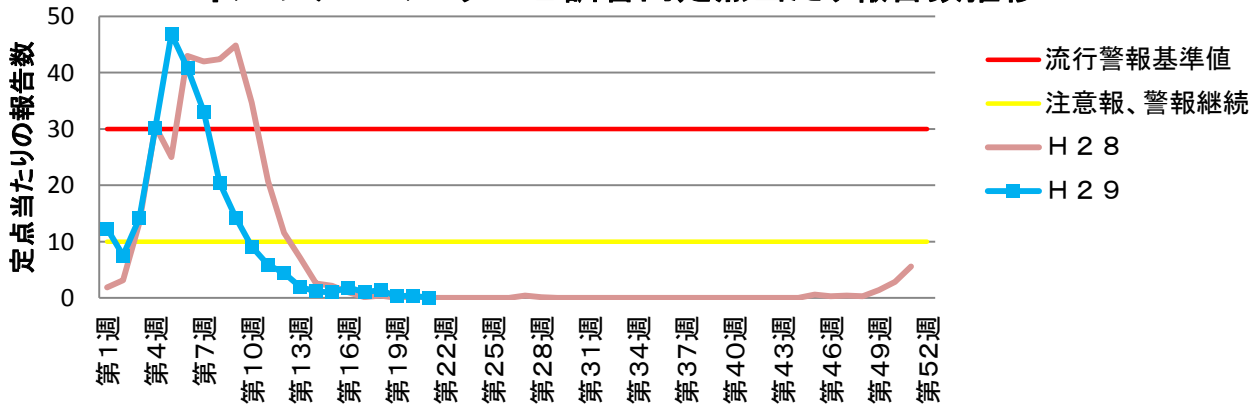
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

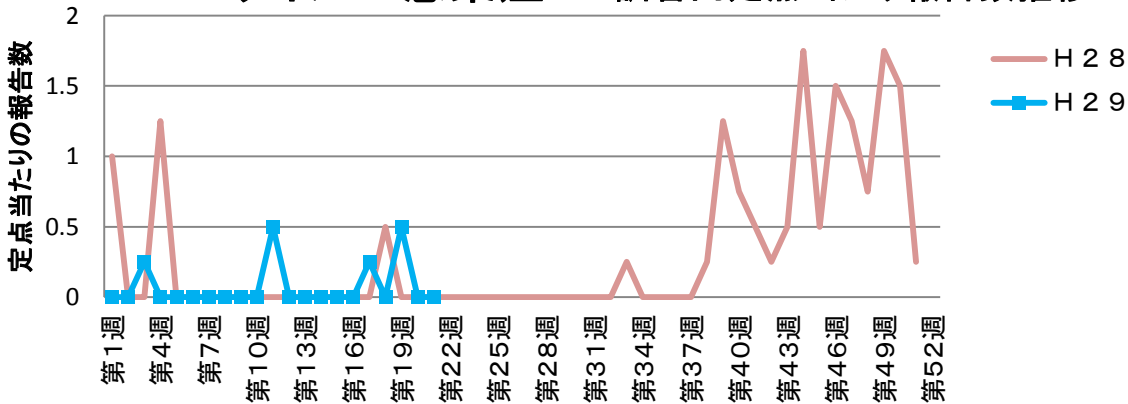
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

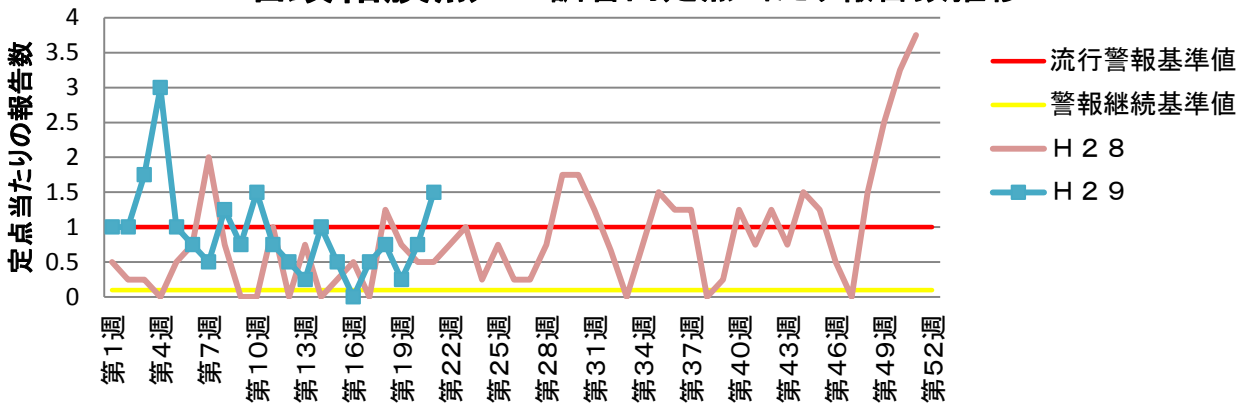
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



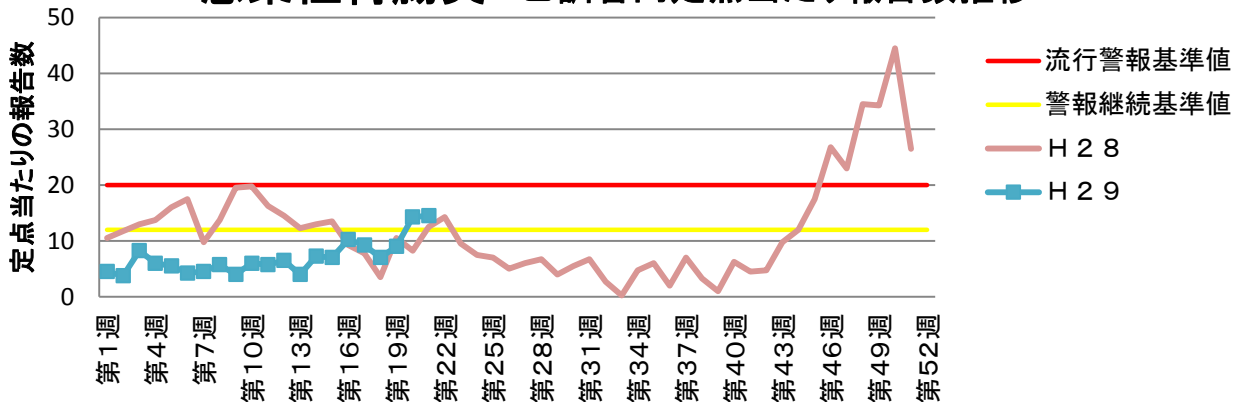
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



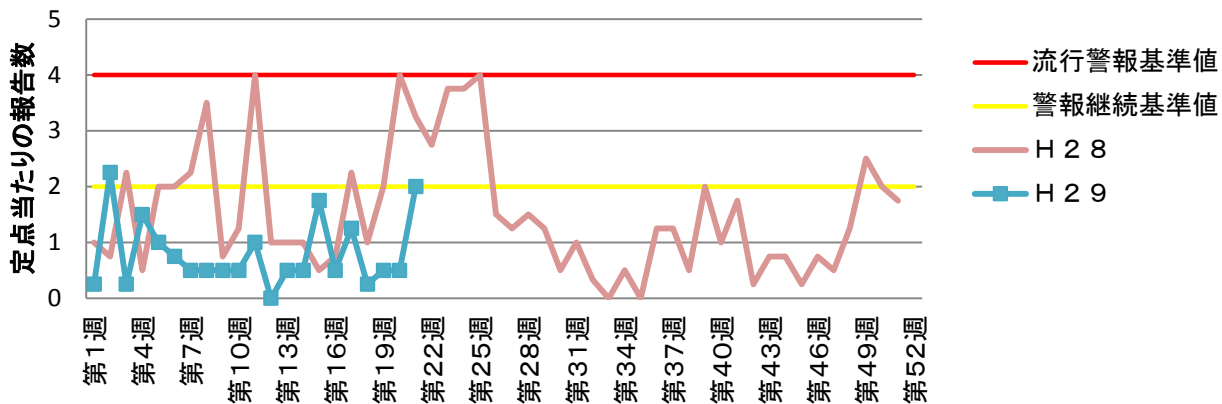
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



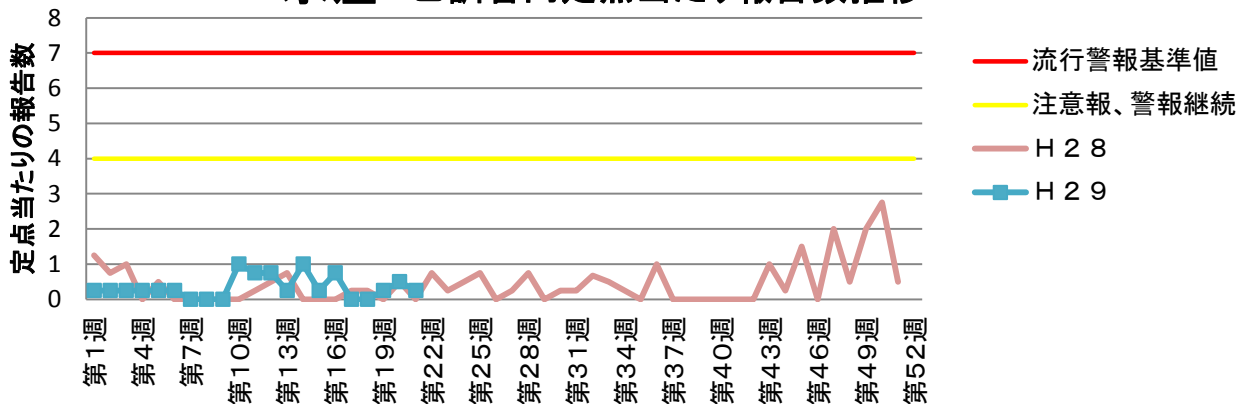
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



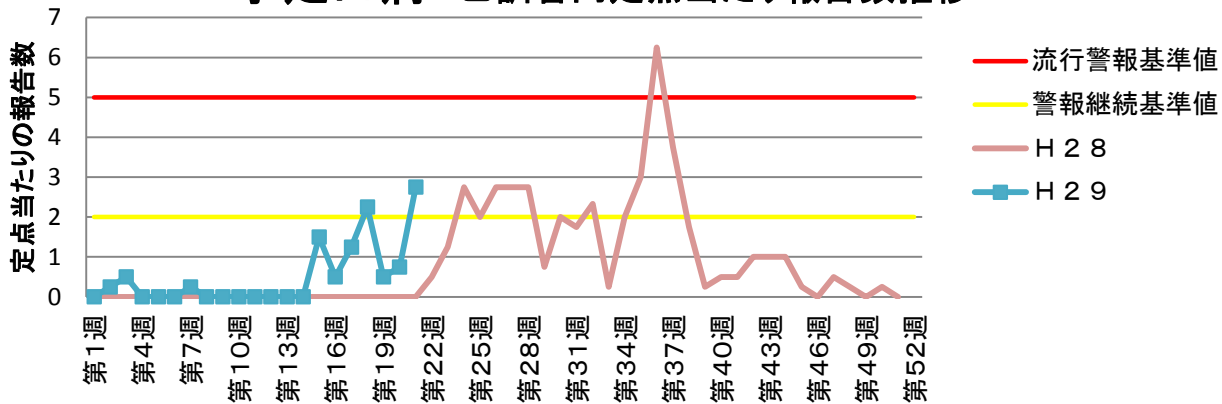
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



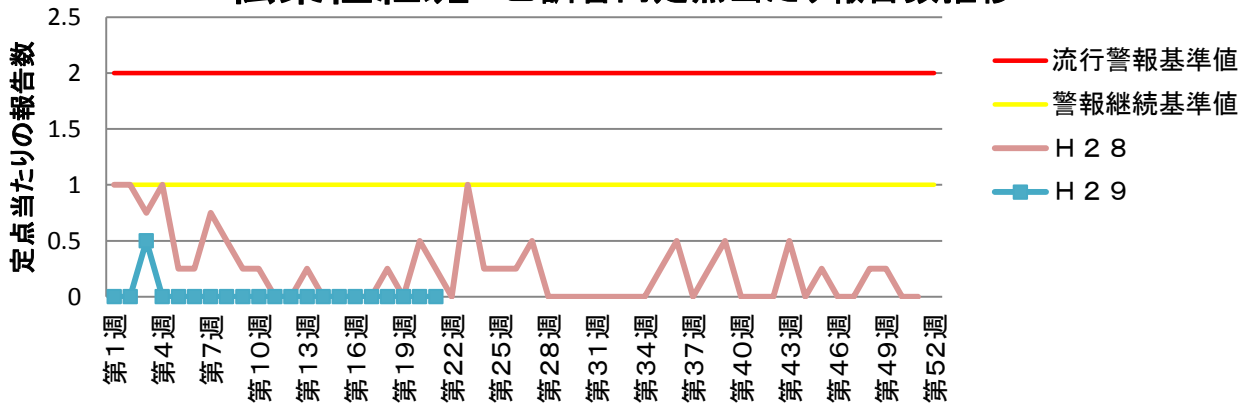
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



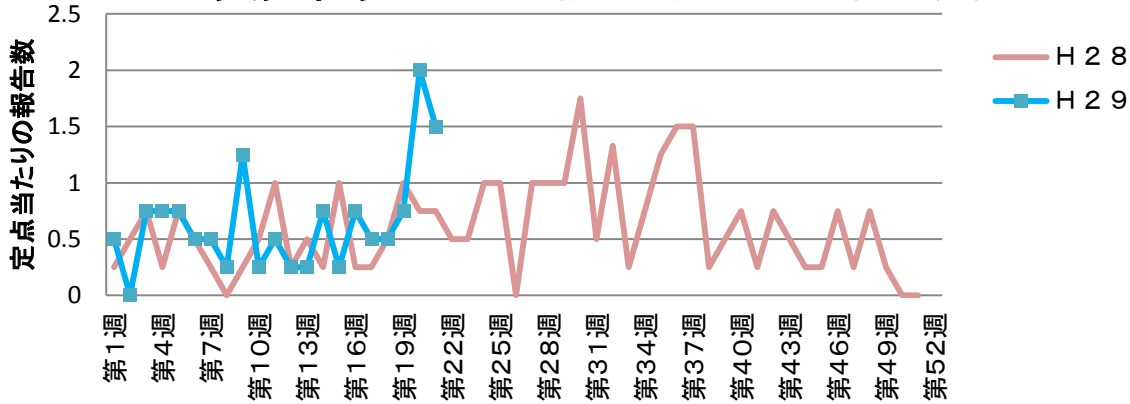
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



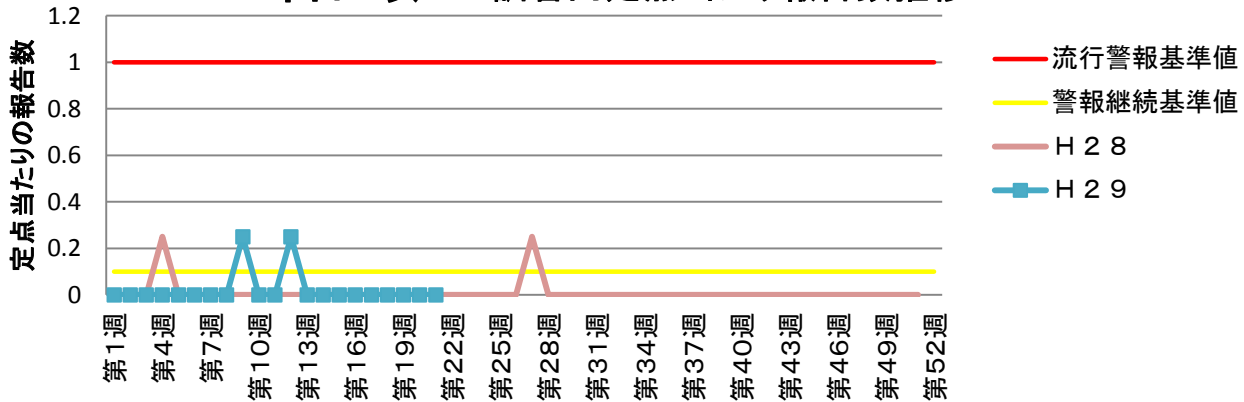
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



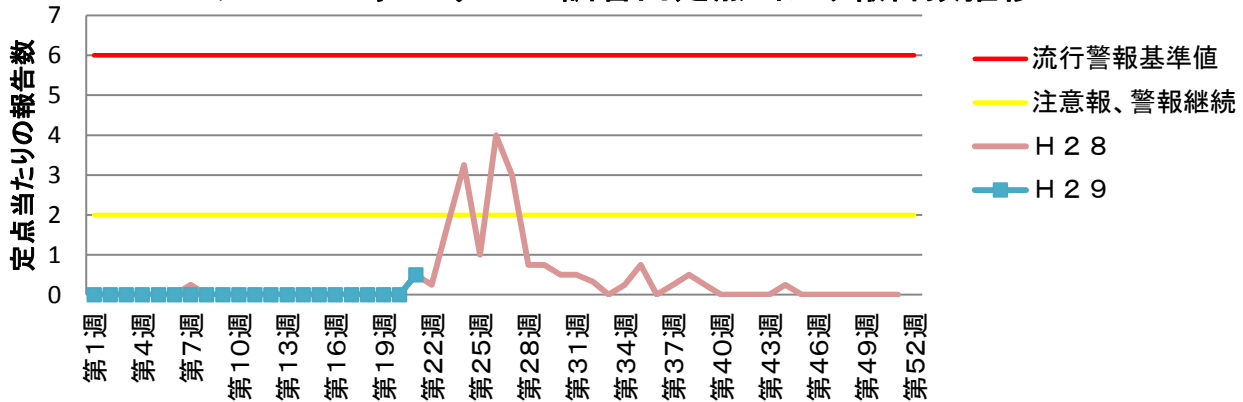
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

